

JAPIC Pharma Report

海外医薬情報 速報

発信元：一般財団法人日本医薬情報センター
事業部門 医薬文献情報担当
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 5F

No. 1348 2022年9月1日発行

安全性情報

再発性多発性硬化症における Ublituximab と Teriflunomide の比較：2つの並行ランダム化試験

Ublituximab versus Teriflunomide in Relapsing Multiple Sclerosis

Lawrence Steinman (Stanford University, Stanford/USA), ほか

N. Engl. J. Med. 387 (8) 704-714 / (2022. 8. 25)

ublituximab は注入に伴う反応と関連していた。

Health Product InfoWatch (August 2022/6pp)

Monthly Recap of Health Product Safety Information : 2022年7月に医療専門家および消費者に対して行われた勧告や安全性レビューの概要。コリンエステラーゼ阻害薬 (donepezil, rivastigmine, galantamine 含有製剤) による QT 間隔延長およびトルサード ドポアントなどについて記載。

New Health Product Safety Information

Product Monograph Updates

・Mifegymiso (mifepristone / misoprostol) : 重篤 / 重度皮膚反応 (中毒性表皮壊死融解症および急性汎発性発疹性膿疱症を含む) のリスクに関して、本剤のカナダ製品モノグラフにおける重大な警告および使用上の注意の枠囲み、警告および使用上の注意、副作用、患者情報 (Patient Medication Information) のセクションが改訂されたことなどについて記載。

・Maviret (glecaprevir / pibrentasvir), Vosevi (sofosbuvir / velpatasvir / voxilaprevir), Zepatier (elbasvir / grazoprevir) : 肝代償不全および肝不全のリスクに関して、これら製品のカナダ製品モノグラフにおける警告および使用上の注意、副作用 (市販後副作用)、患者情報 (Patient Medication Information) のセクションが改訂されたことなどについて記載。

編集部注：詳細情報は文献複写サービスをご利用になるか、医薬品情報データベースの iyakuSearch, PharmaCross などをご覧ください。尚、より速く情報をお伝えするため、一部電子ジャーナルを利用して採択を行っております。文献複写サービスは雑誌入手後となりますのでご了承ください。文献複写申込みは JAPIC 附属図書館 / 文献複写サービスよりお申込みください。
(<http://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html>)